



おみれ組だより<12月号>

令和5年12月20日 ことり保育園 担当:海老澤



昼夜の寒暖差が大きくなり、季節が移り変わって、肌の
肌で感じるようになってきました。

戶外遊びでは、園庭のイチョウの木が緑色から黄色に変わりました。
数日経つと、木の枝から葉がすくすく落ちてしまい、
子どもも「あれ?葉っぱが黄色いね」と話していました。

イチョウの葉を拾うと顔に近づけて「おおきいね。」と
大きさを比べて、石で作ったケーキにイチョウを飾りつけてパーティーを
行っていました。



さて、おゆうぎ発表会に向けて練習に取り組んでいます。

シンキーマウスの曲が流れると今までは朝の体操のイメージがあり、踊り始める子が
多かったのですが、最近では「ドでうい」とメロディの音名を言ったり、

「ト>ウン>ト>ウン>トマト」とリズムを口ずさんだりして合奏の曲と定着しています。

おゆうぎでは3曲とも振り付けを覚えて、曲が流れると楽しそうに体を動かして
います。予行演習で衣装を着たのも嬉しかったようで、「おにを着たみたいよ。」

早く発表会にならないうかがいじ待ちにしている子もいます。

本番を楽しみにしていてください。そして、たくさんのお手拍子をお願いします。

